

令和8年度「子どもの居場所づくり推進基金」助成団体一覧

| No. | 団体所在地 | 団体名                              | 代表者     | 実施内容・目的                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|-----|-------|----------------------------------|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1   | 徳島市   | くらもと広場                           | 多田 真康   | 子ども食堂・フードパントリー<br>2024年まではテイクアウト形式で行っていたが、2025年から会食形式に戻し、月に1回のペースで活動している。最近では発達のゆるやかなお子様の参加も増え、親御様とお話をしているなかで、学校や家庭以外の第3の場所をわが子に作ってあげたいと考えておられる方が少なからずいらっしゃることに気づかされた。インクルージョン推進が謳われている昨今、子どもたちの第3の場所としての役割を果たすことを目指している。                                                                                   |
| 2   | 徳島市   | 特定非営利活動法人 Creer                  | 原田 昭仁   | 子ども食堂・子育て支援<br>食事提供を通じた居場所づくりから、子どもに無料で提供する子ども食堂を実施。通学前に朝ご飯を食べ、1日の活力を付けて学校へ送り出す役割を担う。                                                                                                                                                                                                                       |
| 3   | 徳島市   | 社会福祉法人 徳島県社会福祉事業団<br>ワーク&ディ ラクリエ | 高橋 和孝   | 子ども食堂・学習支援<br>国府町で、近隣の小学生から中学生までの児童及びその家族等を対象として行う。身近な地域で子どもたちの育ちを支援するため、学習支援、団らん等を実施して安心して過ごすことのできる居場所づくりを推進する。<br>また、活動を通じて次代の地域福祉の担い手を育成する。                                                                                                                                                              |
| 4   | 徳島市   | たみやニコニコ子ども食堂                     | 元木 弘    | 子ども食堂・子育て支援<br>食事の提供を通して地域の子どもやその保護者の居場所をつくり、子どもの孤食を防ぐ、また育児等による親の負担の軽減を図る。                                                                                                                                                                                                                                  |
| 5   | 鳴門市   | せとの子ども食堂～親子塾～                    | 尾形 丹士   | 子ども食堂・フードパントリー・多世代交流・イベント<br>瀬戸地区は少子高齢化が急速に進み、若い世代の定着率も低い。子どもや高齢者の居場所づくりを推進することにより、多世代交流が図れるとともに子どもたちに地域への愛着心が芽生え定着率の向上につなげる。さらに、「地域のコミュニティの場」として、定着することによる、地域福祉の充実につながる。食を通じてのコミュニケーションと親子塾による楽しみながらの学びの提供を通じて心の豊かさも育む。                                                                                    |
| 6   | 鳴門市   | ねんねこなと                           | 中川 佐智子  | 子育て支援<br>全ての鳴門市民により、子育てする地盤を作ることとを目的とし、妊娠中の方や未就学児を育てている家庭の孤立を防ぐとともに、多世代の地域住民の交流を図る。<br>核家族化や少子高齢化が進むなか、子育て世代が、親族や近所との交流がなく孤立した状態で子どもを育てる「孤育て」状態になることが全国的にも課題となっている。鳴門市の各種支援事業も展開されているが、多世代の地域の方との交流もでき、より身近に気軽に参加できる活動を目指す。                                                                                 |
| 7   | 鳴門市   | 多世代交流テラス                         | 三木 奈美子  | 子ども食堂・多世代交流・イベント<br>共働き世帯やひとり親家庭のこどもの孤食や虐待を防ぐ、及び高齢世帯の増加等に伴う高齢者の孤立を防ぎ、世代間の交流を図る。                                                                                                                                                                                                                             |
| 8   | 鳴門市   | 特定非営利活動法人サラスヴァティー                | 米田 壽夫   | 子ども食堂・学習支援・イベント<br>2024年から井財天振興会(特定非営利活動法人と役員は同じ)として月1回開催していた子ども食堂と学習支援の経験を活かし、2025年度からは「とくしま子どもの居場所づくり推進基金」の助成金を活用し、子どもと高齢者への食事の支援、学習支援や科学体験・生活体験活動や遊び場の提供を行い、また、ボランティア活動なども取り入れ、新たな地域の子どもの居場所づくりを行ってきた。来年度も引き続き、子どもの居場所を作れるような活動を行いたい。その中で、特に学習支援や体験活動に重きを置き、地元の地域にどのような環境が必要なのか地域課題を模索しながらこの活動を継続していきたい。 |
| 9   | 吉野川市  | こどもカシノキ食堂                        | 麻下 浩史   | 子ども食堂・イベント・フードパントリー<br>自然豊かで、のびのびできる環境のなかで、さまざまな料理や自然遊びに親子で参加することにより、子ども達の得意分野や好きなことを発見するとともに、親子の絆を深める。野外活動を通じてのこどもの居場所づくりを目指す。                                                                                                                                                                             |
| 10  | 阿波市   | ワイワイこども食堂                        | 森本 直穂子  | 子ども食堂・多世代交流・イベント<br>様々な子どもたちに対し、食事や遊びを通じて、多世代交流の場として、子どもたちの孤食防止や見守り、安心して過ごせる居場所づくりを目的とする。                                                                                                                                                                                                                   |
| 11  | 阿波市   | いちば子ども食堂～一期一会～                   | 来田 美晴   | 子ども食堂・多世代交流・イベント<br>地域の子ども達とお年寄りが一緒にご飯を食べる場を提供し、多世代が交流する「みんなの居場所」をつくる。                                                                                                                                                                                                                                      |
| 12  | 美馬市   | みんなの居場所えんじえる                     | 藤澤 理恵   | 学習支援・イベント<br>学校以外で安心してコミュニケーションが取れる心の居場所となるため。                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 13  | 三好市   | 子ども支援グループ「いかわっこ」                 | 佐藤 豊美   | 子ども食堂<br>子ども達が友達と一緒に遊んだり、ご飯を食べたりできる場所。そこで子ども達と一緒に保護者同士もゆっくりできる場所づくり。                                                                                                                                                                                                                                        |
| 14  | 三好市   | 子育てグループくろーばー                     | 嵯峨原 久美子 | 子ども食堂・イベント<br>核家族世帯やひとり親家庭の増加に伴い問題となる「孤食」や「虐待」の防止。地域住民とともにさまざまなイベントを実施、交流を図る。                                                                                                                                                                                                                               |

|    |     |                     |        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|----|-----|---------------------|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 15 | 三好市 | ぼんぼこ食堂              | 川上 良枝  | 子ども食堂・イベント<br>山間部に位置し、少子高齢化が進むなか、「不登校」「ひきこもり」状態にある人の増加は、地域課題となっている。また、子育て世代が気軽に集まり相談できる場もない。地域の人々がつながる交流拠点としての居場所を目的として実施する。また、課題の早期発見、孤立予防、支援に繋げていく。                                                                                                                                                    |
| 16 | 三好市 | こども食堂 ぶどうの木         | 山本 裕美  | 子ども食堂・子育て支援・イベント<br>社会問題である虐待にネグレクト、その原因にもなりえる孤独な子育てを少しでも防ぐ為に低年齢の子供とその保護者に低価格で栄養豊富な食事を提供し、同じ世代の保護者や子供同士のコミュニティの場、そして自宅以外に気軽に行ける居場所をつくります。また、別日に年齢の制限なく夕飯を提供し、地域の交流の場をつくります。                                                                                                                              |
| 17 | 三好市 | 社会福祉法人 悠久会          | 田中 彩子  | 子ども食堂・多世代交流・イベント<br>・子どもや独居高齢者に栄養バランスのいい食事と「教職」の場を提供し、世代を超えた「地域の居場所」をつくる。<br>・食堂を囲む温かなコミュニティを基盤とし、学校に行きづらい子供達が『誰かの役に立つ喜び』を実感できる、誰も排除しない地域の居場所作りを目指す。<br>・本地域は高齢化率が高く、独居世帯の増加が顕著である。子ども食堂を『こどものためだけの場所』に限定せず、独居高齢者も自然に集い、世代を超えた関わりも必要である。また、近隣にパン屋や飲食店がほとんどないこともあり、焼きたてパンの提供を通して、心豊かな食生活と多世代がつながる居場所を目指す。 |
| 18 | 勝浦町 | ヤオハチ食堂運営委員会         | 渡邊 祐介  | こども食堂・イベント<br>孤食やいじめ、虐待など子どもに降りかかるトラブルを防止する。<br>孤立している子どもに新たな居場所を提供する。関連機関と連携し、トラブルの把握・解決を図り地域で子どもたちを守る。                                                                                                                                                                                                 |
| 19 | 上勝町 | 上勝キッチンあぐり家          | 酒井 里美  | こども食堂・多世代交流<br>町外から移住される方が増えた上、少子高齢化が急速に進むなか、住民同士が知り合う機会を増やすこと。特に子育て世帯と若者や高齢者が交流を図り、繋がりをもつ場となることを目的とする。                                                                                                                                                                                                  |
| 20 | 石井町 | みんなの教室「たいせつなこと」     | 濱田 恵   | イベント・学習支援・多世代交流<br>子どもたちの居場所を提供する。また、居場所を通して若い世代の活躍の場や多世代の交流の場をつくる。                                                                                                                                                                                                                                      |
| 21 | 神山市 | みんなふれんど神山Network    | 久保 素弘  | 子ども食堂・イベント・多世代交流<br>孤独や孤食が招くさまざまな社会事象を防ぐため、子育て支援、異世代交流、みんなの食堂の運営を通し、地域社会の発展と共生、住民の生活の質の向上を図る。                                                                                                                                                                                                            |
| 22 | 北島町 | 一般社団法人 Manaka       | 門出 和代  | 子ども食堂・フードパントリー・学習支援・イベント<br>さまざまな体験を通して未来への希望を持つことができる居場所を提供することにより、生活困窮世帯の子どもたちの生き抜く力を育む。                                                                                                                                                                                                               |
| 23 | 北島町 | 東高房わっしょい広場          | 天羽 修   | イベント・多世代交流・子育て支援<br>核家族化や地域関係の希薄化が進むなかで孤立しやすい子育て環境を支え合い、子どもの健やかな成長を地域全体で支援していくため。                                                                                                                                                                                                                        |
| 24 | 北島町 | あすこ                 | 乾 飛鳥   | 子ども食堂・イベント・フードパントリー<br>子育て世帯や孤老の方等の居場所づくり。<br>子どもの遊び、食事の提供、またパントリー配付の実施。スタッフと子ども達が一緒に遊ぶ機会を設けている。                                                                                                                                                                                                         |
| 25 | 藍住町 | 一般社団法人子ども未来サポートもぐ   | 内村 不二子 | イベント<br>・孤立する子どもの社会進出や、貧困家庭の食材提供による救済。<br>・自然に親しみ健康な体と精神を培い、感謝の心を育てる。<br>・徳島県孤独孤立プラットフォーム所属団体の企画事業の一環として開始した等団体独自のワンオペサポート（ひとり親家庭サポート）を始めたので対象者に参加を促し、新鮮な食材の確保や交流に役立ててもらいたい。                                                                                                                             |
| 26 | 藍住町 | Suunyこどもゆめ広場        | 高野 隆志  | 学習支援・フードパントリー<br>自由に学習、質問や相談ができる居場所と機会の提供。                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 27 | 板野町 | 特定非営利活動法人 ひまわりとたんぼぼ | 藤田 勝利  | 子ども食堂・イベント・多世代交流<br>子ども食堂や季節に応じたイベントを開催。子ども・家族同士、地域住民が交流できる場を提供し、家族構成の多様化による孤独・孤食を防ぐ。                                                                                                                                                                                                                    |
| 28 | 板野町 | tie                 | 野田 可南子 | 子ども食堂・子育て支援<br>不登校のお子さんご家族が繋がることができる居場所づくり。<br>当事者同士が繋がり、悩みを共有できる場をもつことで、孤独感の軽減を図る。経験者の話を聞いたり支援情報を得ることで、将来への不安がやわらぎ、前向きな気持ちで日常を過ごせるようになる効果を目指す。                                                                                                                                                          |
| 29 | 板野町 | みんなの食堂こっこ家          | 原田 隆仁  | 子ども食堂・多世代交流・子育て支援<br>地域の居場所づくり。<br>子どもから高齢者まで多世代交流の場をつくることで、孤立する家庭を減らし、地域活性化に繋げていく。                                                                                                                                                                                                                      |

|    |       |             |       |                                                                                                                                        |
|----|-------|-------------|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 30 | 上板町   | 上板なかよしこども食堂 | 瀬部 昌秀 | 子ども食堂<br>地域のこどもから高齢者まで、だれでもが仲良く楽しく集い、安心して暮らせるまちづくりを目的とする。                                                                              |
| 31 | 那賀町   | まんなかの学校     | 藤園 麻里 | 子ども食堂・多世代交流<br>那賀町は自然資源に恵まれるも、交通網は脆弱、過疎、少子化高齢化問題を抱えるなか、廃校が増え、子ども同士の交流も困難な現状です。放課後や休曜日の子どもが必要とする学習とコミュニケーションの機会を作ることを目的とします。            |
| 32 | 海陽町   | 一般社団法人ふらっと  | 岩本 優  | 子ども食堂・多世代交流<br>地域の子どもの人数が少なくなり、子ども同士で遊ぶのも保護者の送迎や休日に遊ぶ機会や場所の設定が必要になってきた。月1回、駄菓子屋とともに食堂を開設し、地域の方を遊びの講師に迎え、子どもだけでなく様々な世代が集い、交流できる場所を確保する。 |
| 33 | 東みよし町 | ほっこりタイム     | 乾 ハルヨ | 子ども食堂、多世代交流<br>地域の子どもを中心に様々な学識や経験を持つ大人たちとの交流を通して子どもの選択肢を増やすことを目的とする。                                                                   |